

国立劇場で、
日本の伝統音楽を
親子で
お楽しみください

邦楽演奏会

親子で楽しむ
ほ う が く え ん そ う か い



ニホポ



こけし



流しびな



木うそ

1 和楽器演奏
耳をすませて聞いてみて。
日本各地の郷土人形が
見えてくるよ！
組曲「人形風土記」より

2 和楽器の解説

風が吹きぬけるような
不思議な音色。
自分でも吹いてみたくなる！
尺八の面白さ



3

おなじみ日本のヒーロー。
「太郎トリオ」が邦楽に登場！

常磐津 「新山姥」(金太郎)
琵琶 「浦島太郎」
長唄 「桃太郎」

平成30年3月4日(日)
国立劇場小劇場
〔鑑賞〕開場10時30分／開演10時45分
〔終演12時10分予定〕
〔和楽器体験〕小劇場ロビーにて
鑑賞終了後50分間程度
午後1時から大人向けの第二部、第三部が始まります。

八王子車人形も
出演するよ！

〔主催〕邦楽実演家団体連絡会議
〔助成〕東京都・(公財)東京都歴史文化財団
〔後援〕(公財)日本伝統文化振興財団
NPO法人子ども劇場東京都協議会

入場料●子供、付添保護者とも 1,000 円◎全席自由

前売り券●2018年1月22日(月)より電話にて予約受付開始

予 約●邦楽実演家団体連絡会議(日本三曲協会内)
03-3585-9916(平日10時~17時)
インターネット販売●イープラス <http://eplus.jp/>

窓口販売●国立劇場チケットセンター(窓口販売のみ)
当日券は当日10時30分より会場窓口にて発売いたします。
※出演各団体並びに出演者からもお求めいただけます。
※当日券もございますが数に限りがありますので、できるだけご予約ください。



この演奏会は、「東京2020文化オリンピック」として実施します。
東京2020文化オリンピックは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、
文化芸術の力で地域を活性化し、若者の参画促進や創造性を育むことで、
2020年から先の未来に日本や世界の文化を継承していくことを目指しています。

親子で楽しむ 邦楽演奏会

平成29年3月4日〔日〕 国立劇場小劇場

〔鑑賞〕10時30分開場／10時45分開演〔終演12時10分予定〕

「邦楽演奏会」は今回で第48回を数える歴史のある演奏会です。わが国の伝統的な音楽である邦楽の多くのジャンルを一度に鑑賞できる貴重な演奏会として多くの方々にお楽しみいただいております。今回の演奏会では第一部を「親子で楽しむ邦楽演奏会」と題し、普段あまり聴く機会のない邦楽を親子や家族で鑑賞し、その音色やメロディになじみの深さを感じてもらいたいと企画しました。邦楽には様々な曲がありますが、今回は昔から伝わる「おとぎ話」の中から金太郎、浦島太郎、桃太郎を題材とする演目をそれぞれ常磐津、琵琶、長唄で鑑賞していただき、お箏・三味線・琵琶・尺八・篠笛・打楽器といった和楽器だけで奏でる現代邦楽の「人形風土記」を楽しんでいただきます。また今回は和楽器の中から「尺八」を取り上げてその歴史や楽器の特性などについて実演を交えて解説いたします。鑑賞が終わったらロビーでこれらの楽器を間近に見て体験する事ができます。日本の伝統文化に触れる貴重な機会になるものと思っております。

◆ 常磐津 新山姥(金太郎)

浄瑠璃 常磐津 若羽太夫
常磐津 千寿太夫
三味線 常磐津 美寿郎
岸沢 満佐志

◆ 楽器解説(尺八)

芦垣 泉盟
田嶋 謙一

◆ 現代邦楽 人形風土記

篠笛 望月 美都輔
尺八 友常 毘山
三味線 樋口 景山
琵琶 杵屋 三澄那
箏1 首藤 久美子
箏2 平田 紀子
十七絃 山水 雅楓
打楽器 田中 奈央一
梅屋 喜三郎
望月 実加子

◆ 琵琶 浦島太郎

琵琶 平野 旭鶴

◆ 長唄 桃太郎

唄 稀音家 清水
稀音家 六千津
三味線 稀音家 六貴光
稀音家 薫
稀音家 佐千世
稀音家 六美春
薩囃子 望月 左吉 社中



国立劇場小劇場

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1

地下鉄 ● 半蔵門線 (半蔵門駅) 1番出口徒歩5分
● 有楽町線・半蔵門線・南北線 (永田町駅) 4番出口徒歩8分
2番出口徒歩10分
都バス ● 都03 (晴海埠頭~四ツ谷駅前) 三宅坂徒歩1分
● 宿75 (新宿駅西口~河田町~四谷駅前~三宅坂) 三宅坂徒歩1分
駐車場完備